

# ふり～む

男女平等参画都市宣言記念特別号 第2弾

2014・3月  
Vol.20



平成25年11月17日、苫小牧市は男女平等参画宣言都市となりました。ステージ上では、主催者、来賓をはじめ、各世代の市民と岩倉市長が会場の参加者の皆様を先導して男女平等参画都市宣言文を群読。男女平等参画社会の実現を目指し、決意を新たにしてお取り組んでいくことを誓い合いました。

## 女性センターは 指定管理者制度を導入します

これまで、苫小牧市女性センターは苫小牧市直営の公共施設として運営してまいりましたが、管理運営の効率化を目的に、平成26年4月1日より指定管理者制度を導入します。

管理者は社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会で、期間は平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）です。

★夜間・休日の使用許可申請が可能となります。  
(市民活動センター全館可能)

女性センターの使用許可申請は、現在平日午前8時45分から午後5時15分までの受付ですが、4月からは土日祝日・夜間でも1階窓口で受付が可能となります。

また、講座内容の充実など、サービス向上を目指した取組を進めていきますので、これまで同様のご利用をお待ちしています。

## 目次

- 男女平等参画宣言都市記念式典報告 …… 2～4
- 事業所の皆さんと岩倉市長のふれあいミーティングを開催… 5
- 男女平等参画講座を開催しました …… 5
- 人権講演会を開催しました …… 6
- 一人で悩まずにご相談ください  
ー相談機関のご案内ー …… 6
- 出前講座・女性団体学習援助をご利用ください … 7
- 新刊図書のご紹介 …… 7
- 女性センター情報コーナー  
ー女性センター講座のご案内・利用案内ー …… 8

# 苫小牧市は男女平等参

平成25年11月17日(日)、市民会館におきまして内閣府及共催により男女平等参画宣言都市記念式典を開催し、女性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男気運を醸成することを目的に男女平等参画都市を宣言いたし約1,000人の市民の皆様や関係団体の皆様など、ご協力をい



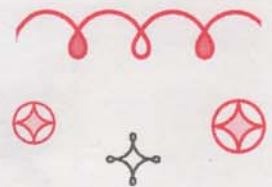
## オープニングアトラクション

苫小牧市民合唱団が苫小牧の自然や苫小牧発展の基礎を築いた八王子千人同心をしのぶ混声合唱組曲「勇払原野」を合唱し、華やかな開幕となりました。



## 内閣府からの情勢報告

内閣府男女共同参画局の田村調査官から男女共同参画の現状や取組みについて報告がありました。



## 男女平等参画啓発標語入賞者

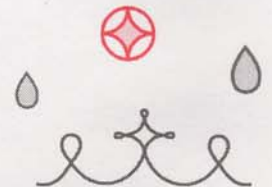
男女平等参画啓発標語の入賞者を発表しました。

- 最優秀賞：支えあう 男と女 みなと参画 とまこまい (竹田 正博 様)
- 優 秀 賞：都市宣言 よろこぶ女(ひと)の信念は 未来を担う子等の幸せ (桜井 信子 様)
- 感謝し合い 認め合って 絆育む 男女平等参画社会 (高橋 健一 様)
- 男女(せいべつ)なんて関係ない おごらず・甘えず・高め合い 共に創ろう 夢ある未来 (望月ちゆき 様)



## インターバルアトラクション

フルートアンサンブル アマービレの皆様フルート演奏は、優美で繊細な音色で会場を魅了し式典に華を添えていただきました。



## 記念講演

神奈川大学特別招聘教授(元宮城県知事)の浅野史郎氏が「男女平等参画社会とは～自分らしい生き方を大切に～」と題し、男女平等を成長戦略、少子化対策などの視点からとらえ、基本的人権を尊重した差別をしないノーマライゼーションの社会づくりを強調されました。



# 画都市を宣言しました

び苫小牧市男女平等参画宣言都市記念事業実行委員会との  
と男性が、互いに人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性  
女平等参画社会の実現に向けて、市民意識の一層の高揚と  
ました。式典を開催するに当たり、ご来場いただきました  
いただきましたすべての皆様に心から感謝を申し上げます。

## 《 関連事業 》



### 男女平等参画啓発パネル展



### 「男女平等参画啓発標語」応募作品



### 都市宣言周知懸垂幕の設置



平成25年12月24日に苫小牧男女平等参画推進協議会の皆様にご協力を頂き、市役所  
北側庁舎に懸垂幕を設置しました。  
懸垂幕には男女平等参画啓発標語最優秀作品も載せています。

### 男女平等参画都市宣言の経過

H25. 4. 1	内閣府の平成25年度男女共同参画宣言都市奨励事業の共催地に決定
4. 25	男女平等参画審議会へ都市宣言文について諮問
6. 18	男女平等参画審議会より答申
6. 26	第11回市議会定例会厚生委員会に報告
7. 4	市民説明会を開催
7. 5~8. 3	市民意見提出手続（パブリックコメント）を実施
8. 6	男女平等参画都市宣言文成案を決定
9. 13	第12回市議会定例会で議案第1号「苫小牧市男女平等参画都市宣言について」を全会一致で可決
11. 17	内閣府と共催で開催された苫小牧市男女平等参画宣言都市記念式典において、男女平等参画都市を宣言



### 今後の男女平等参画の取組を推進するため、次年度は啓発事業の強化を図ります



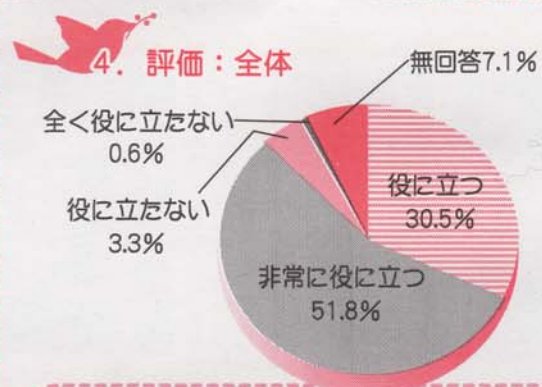
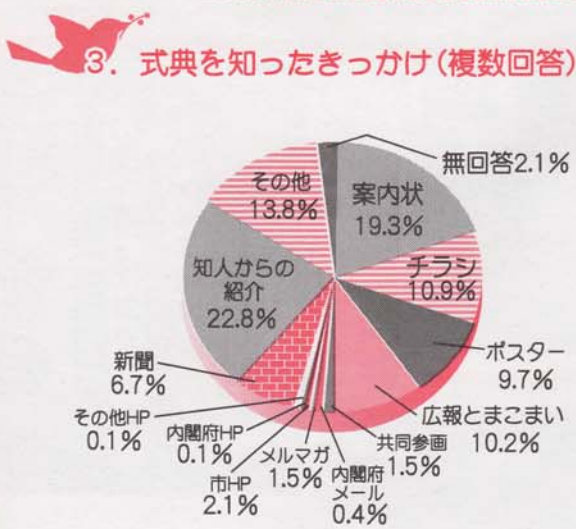
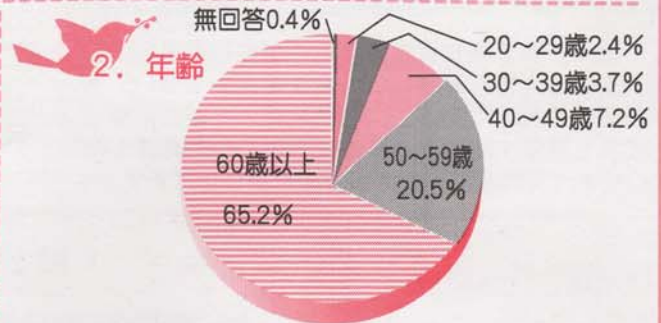
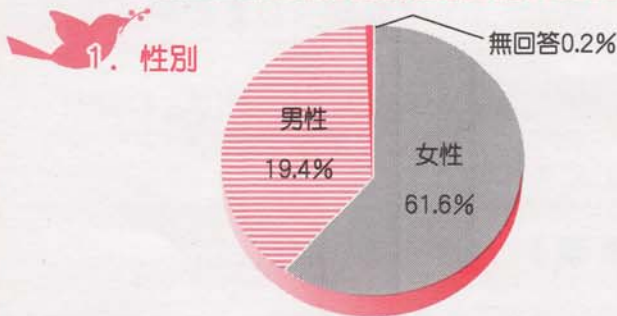
- ★ 男女平等参画に関心を持ってもらうことのできる講演会を開催します。
- ★ 市内の事業所を対象に、職場の男女平等に関する取組について、事業所アンケート調査を実施します。
- ★ 額縁に入れた宣言文を、町内会館、学校、公共施設等に配布し掲示していただきます。
- ★ 宣言文、男女平等参画推進条例等を記載した、小型のリーフレットを作成し配布します。
- ★ 宣言を行ったことのPRポスターを作成し、事業所等に配布します。
- ★ 宣言文入り名刺台紙を作成し、市職員や市民の皆さんに活用していただきます。

女性センター4階エレベーターホールにて、男女平等参画宣言都市記念式典写真展を  
行っております。是非お立ち寄り下さい。

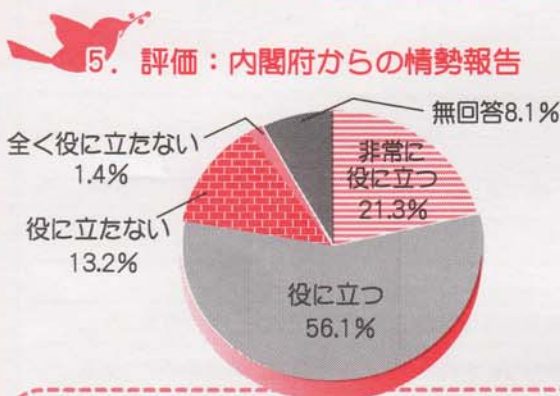


記念式典ご来場の皆様にアンケートに答えていただきました。結果は次のとおりです。

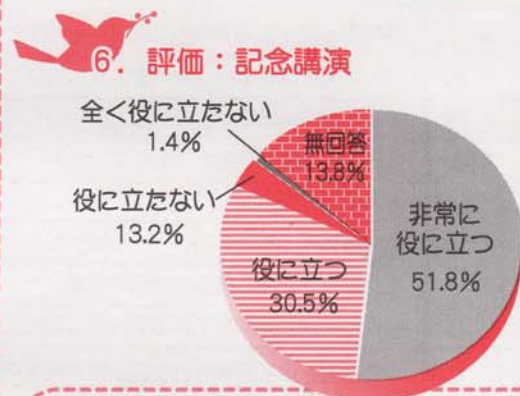
参加者 1,008名 / アンケート回答数 508名 / 回答率 50.4%



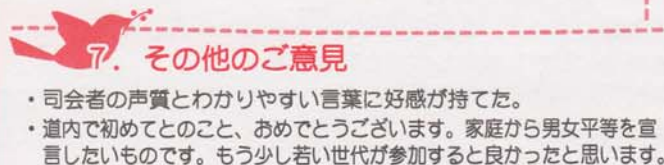
- ・宣言文群読では会場のみなが一つになって素晴らしかった
- ・全体の流れはスムーズで時間配分も良かった
- ・合唱、フルートの演奏が素晴らしかった
- ・感動する式典でした
- ・北海道初の宣言都市として意義のある式典だった



- ・データが大変参考になりました
- ・世界からみた日本の女性の地位の低さに驚きました
- ・スクリーン、資料が見えにくかった



- ・楽しいトークでわかりやすい講演でした
- ・軽妙なお話しぶりで、楽しく拝聴いたしました。お元気で活躍下さい
- ・同一労働同一賃金、ノーマライゼーションなど興味深くお話しわかりやすいものでした



- ・ロビーの展示物がとても良かった。
- ・道内初の宣言都市ということで、これからの活動内容に注目が集まると思います。この式典を機に、少しでも意識向上と浸透を期待します。お疲れさまでした。

## 事業所の皆さんと岩倉市長の ふれあいミーティングを開催

と き：平成26年2月18日(火)  
午後2時～3時

テーマ：男女平等参画社会を目指して

3事業所4人の皆さんに、職場内の男女平等参画の取組について、市長と懇談をして頂きました。男女平等参画社会に向けての様々な取組は、行政と民間との連携が必要であることを確認しました。

社会福祉法人中野福祉会 なかの保育園 地白佳代子 園長

「職員は、働く母親の相談相手となる「子育て支援室」の役割を担うことで、母親が安心して働き続けられると考えている。また、母親が育児休暇を活用した後の子どもの入所が増加していることが近年の特徴」と話されていました。

株式会社北洋銀行 人事部 女性活躍支援室 工藤真由美 室長  
苫小牧中央支店 福島 茂 副支店長

「5年前に働きやすい職場づくりと女性の人材育成を目的に女性活躍支援室を設置した。取組の中で、男性の育児休暇の取得が進まない状況に対して、行政から事業所に対して協力が必要」とのご意見を頂きました。また、働きやすい職場づくりにはお互いの協力関係が欠かせないことも強調されていました。



医療法人社団苫小牧東部脳神経外科 氏家弘貴 事務長

「女性の管理職を2人任用しているが、トップとしての精神的なプレッシャーは大きいと感じる。短期雇用であっても、経験を積み重ねている場合は優遇されるべき」との考えを話されていました。

## 男女平等参画講座

### ～女性のエンパワーメント講座～を開催しました

株式会社コミュニケーション・デザイン結 代表取締役 桜井妙氏を講師にお迎えし、「やる気と元気と勇気のでるセミナー」と題して開催しました。3日間の講座では、①自分を知る：身心の状態管理、②目標を明確に：視点・視野の拡大、③柔軟な思考・応用力を身につけることを目的に、参加者32名が5グループに分かれて、正しい姿勢を作るストレッチ、感謝の気づきを「気づ木」にまとめるワークショップ、自分が欠点と思い込んでいることの見方を変えるグループワークなどを、和やかな雰囲気の中で行いました。

参加者からは、「狭かった視野が少し広がりをもつことができました」「その日からすぐ実践できることばかりでしたし、今の環境に感謝することを再確認できました」「短所をリフレームすることで自分を認める事、自信をもつことができました」「今、もう一度、学びをしたい！本当のところ成長したい！と思いました。人の経験談や考え方を聞くことにより、立ち止まり振り返って変わっていきけると思います」などの感想が聞かれました。

#### 講師 桜井 妙氏 プロフィール

日本航空国際線乗務員として28年間勤務  
退職後、コーチング、NLP(神経言語プログラミング)、カラーコーディネーター、オーラ・ソーマなどの資格を取得し、コミュニケーション、ビジネスマナー講師として始動。

2012年、株式会社コミュニケーション・デザイン結設立。様々なコミュニケーションセミナーを事由にデザインすることがコンセプト。

コミュニケーション、リスクマネジメント、モチベーション、ホスピタリティ、コンセプトチャールスキル、リーダーシップ、ビジネスマナーなどが専門。

岩見沢市出身、札幌市在住。



正しい姿勢を作るためのストレッチ



感謝の「気づ木」を作成するグループワーク

## 女性の人権講演会を開催 …… テーマ：女性への暴力と貧困 ……

平成26年2月15日(土)、DV等の被害女性の保護及び自立支援活動を行う、NPO法人ウィメンズ結と苫小牧市男女平等参画課の共催で、ウィメンズ結設立10周年記念講演 女性の人権講演会を開催しました。

NPO法人全国女性シェルターネットワーク共同代表の近藤恵子氏をお迎えし、「女性への暴力と貧困」をテーマに、男女平等参画社会の人権問題として“貧困”の現状について講演いただきました。

近藤さんは、北海道初の民間シェルター運営に着手され、DV被害者支援や女性の人権運動の第一人者として活動されてきました。今回の講演では、配偶者などからの暴力を受けた被害者の自立後は経済的な困窮に陥るケースの現状、DV防止法の施行から10年以上経過しても3人に1人の割合で女性が配偶者から被害に遭う現状などを説明。また、DV根絶には、包括的な性暴力禁止法の整備と新たな女性支援の枠組みの構築が極めて重要と主張されておりました。

受講者102名からは、DV犯罪は女性や子どもの人生を奪う重大な犯罪だということをもっと世間に知ってもらいたい、女性の人権を守り育てるために暴力は絶対に許されない、DV被害者への対応は、きちんと検挙できるようにしていくことが必要、DV被害について水面下にある数が多いことに驚いた、支援団体の内容も聴けて良かった、データをもとに詳しいお話を聴くことが出来たととても勉強になりました、などの感想が聞かれました。



## 一人でも悩まずにご相談ください 女性の相談窓口

相談内容	相談機関	電話番号	相談時間
一般相談・法律相談	苫小牧市女性センター	32-3544	平日8:45~17:15
	苫小牧市子ども支援課(1階南庁舎ピンクゾーン)	32-6369	平日8:45~17:15
配偶者等からの暴力(DV)		32-6111(夜間・休日の緊急連絡先は市役所代表番号)	
	道立女性相談援助センター(配偶者暴力相談支援センター)	011-666-9955	平日9:00~17:00 (年末年始を除く)
	胆振総合振興局環境生活課(配偶者暴力相談支援センター)	0143-22-5286	平日9:00~17:00 (年末年始を除く)
	苫小牧市クローバーの会	090-8273-9906	
	苫小牧警察署	35-0110	
	ウィメンズ結(民間シェルター)	32-0100	平日10:00~16:00 (年末年始を除く)
雇用問題・セクハラ等、職場のトラブル	苫小牧総合労働相談コーナー 苫小牧市港町1丁目6番15号 苫小牧港漁合同庁舎2F 苫小牧労働基準監督署	33-7396	平日9:00~16:30 (年末年始を除く)
	北海道労働局雇用均等室 札幌市北区北8条西2丁目1番1号 札幌第1合同庁舎3F	011-709-2715	平日8:30~17:15 (年末年始を除く)

## 出前講座をご利用ください

出前講座は豊かな暮らしと住みよい街づくりをめざして、市民の皆さんの学習会等のお手伝いをするため学校や職場、グループでの学習会に市職員を派遣します。

**対象** 市内の各種団体（町内会、サークル等）、企業等

**申し込み方法** 学習会などを開催する1か月前までに、男女平等参画課に直接申し込みください。

**料金** 無料

**内容** 男女平等参画社会の推進

職場、学校、地域、家庭で、男女がそれぞれの個性と能力を十分発揮できる社会、男女平等参画社会の実現に向けて、苫小牧市の男女平等参画推進条例や計画等の現状についてご説明します。

※平成26年度出前講座メニューは4月1日発行の生涯学習だよりに掲載

## 女性団体の学習活動を応援します ご利用ください

苫小牧市では、男女平等参画社会の形成が図られることを目的に、女性団体等が自ら企画した課題や目的を持った学習会や講演会を援助する女性団体学習活動援助事業を行っていますのでご利用ください。

**対象者** 学習活動の場が市内で、市民で構成される女性団体等

**対象活動** ・女性の能力向上・社会参加に関すること、育児・介護・健康に関すること  
・生活環境に関すること、職業生活に関すること、その他男女平等参画に関すること

※営利を目的とするもの、学校・企業・事業所が行う活動、趣味的な活動及び定期的に行うサークル活動、宗教・政治的宣伝の意図を有するもの、市から他の補助金を受けて活動を行うものは対象外です。

**援助経費** 講師の謝礼(市の予算の範囲内で援助)

**申請** 所定の用紙で実施の20日前まで

**決定** 学習活動の目的や内容等を審査して援助を決定し、通知します。

…詳細は、男女平等参画課にお気軽にお問い合わせください。…

## 女性センター おすすめ図書を紹介



世界を変えた 10人の女性

池上 彰/文藝春秋

科学や経営の世界に革命をもたらした女性たちから、現代史をひもときます！ライブ感いっぱいだから面白くてわかりやすい！女性の力に勇気や希望を感じる一冊。



新しいパパの教科書

ファザーリングジャパン/学研

理想のパパ像を教えたいわけではありません。子育てには正解はなく、パパのあり方は多様性があることでよいのです。「笑っている父親」への一歩を踏み出していただけたら。



父子家庭が男を救う

重川治樹/論創社

新聞記者の仕事につきながら、二児を育てた著者は、「育児」が「育自」であることを発見し、今日の社会をより豊かにするために、全ての男性が「父子家庭」を体験せよと提唱する。



女性アスリートは何を乗り越えてきたのか

読売新聞運動部/中央公論新社

減量による体の異変、妊娠、婦人科系の病気、監督による暴力…栄冠の裏でアスリートは、女性特有の悩みとどう向き合っているのか？知られざる彼女らの身心に迫る。



「ダメな私」にマルをする

香山リカ/中央法規

今どき女性が抱える「二重の生きにくさ」を、精神科医の香山リカ先生が独自の視点で解説。生きづらさを少しでも感じずに生きていくにはどうすればよいのか、そのヒントがわかる。



脱・不機嫌な女

式部純子/柏書房

キャリアを重ねながらもプライベートも充実させるための視点がここにある。不平不満を吐き飛ばす極意がここにある。



福祉立国への挑戦

浅野史郎/本の森

「統一地方選挙」「公的介護保険」から「娘の卒業式」「酒とのつきあい」まで、ひた走った日々を涙と笑いで綴る宮城県知事のはしり書き。



運命を生きる

浅野史郎/岩波ブックレット

運命に寄り添い、困難な課題に挑戦して乗り越え、その中で多くの人と出会うことで開かれてきた自らの人生を綴る。



## 女性センターでは図書・ビデオの貸出しを行っています

★貸出時間 / 月曜～金曜の9時～17時(祝日・年末年始除く) ★貸出図書 / 何冊でも2週間 ★ビデオ貸出 / 2巻まで1週間

## 女性センター講座 受講者を募集!

曜日	講座名	講師	期間	回数	時間	定員	受講料・教材費等(円)
月	カジュアル薬膳料理 (身近な食材を用いた体の中からキレイに)	折原 ゆみ	5月12日・19日	2	18:00~20:00	24	受 1,000 / 教 1,600
	手軽でおいしい家庭料理 (素材の味を引き立てる調理法を学ぶ)	平山 あつ子	5月12日~6月2日	4	10:00~12:00	25	受 1,000 / 教 2,500
火	初めてでも楽しめるパッチワーク (アップリケとしゅうを使ったポーチと小入れを作る)	林 由美子	5月13日~7月1日	8	10:00~12:00	20	受 2,000 / 教 2,000
水	家庭で簡単パンづくり (家庭で気軽にできる楽しいパンづくり)	小野 雅美 (他助手1名)	5月14日~6月18日	6	9:30~12:00	30	受 2,850 / 教 2,100
	Spring! Challenge! English! (春のやさしい英会話)	柿崎 千秋	5月14日~7月16日	10	10:00~12:00	16	受 3,400 / 教 1,000
木	男のキッチン:初級編 (初心者を対象にごはんの炊き方・包丁の使い方から料理を作るまで)	小野 雅美 (他助手1名)	5月15日~6月5日	4	18:30~20:30	20	受 1,520 / 教 1,750
	ゆったり健康ヨガ (体のバランスを整え体質改善)	藤村 さなえ (他助手1名)	5月15日~7月10日 (6月26日を除く)	8	10:00~12:00	20	受 3,040 / 教 なし
	貴方もお洒落に花アレンジメント (花deおもてなし)	百瀬 厚子	5月22日・6月5日・19日	3	18:30~20:30	15	受 1,020 / 教 4,200 (花材・器代込み)
	野菜ソムリエの健康レシピ (野菜のちからで体の中から美しく!)	佐藤 直子 (他助手1名)	6月5日~6月26日	4	10:00~12:00	24	受 1,520 / 教 2,500
	男のキッチン:中級編 (中級者を対象に料理の工夫を学び、いろいろな料理を作る)	小野 雅美 (他助手1名)	6月19日~7月10日	4	18:30~20:30	20	受 1,520 / 教 1,750
金	作って楽しい食べておいしい飾り巻き寿司 (酢飯と身近な食材で作る色々なシーンで活躍!)	齋藤 恵	5月16日・23日・30日	3	10:00~12:00	16	受 1,020 / 教 1,500

※今回のお申し込みは往復葉書・窓口での受付となっております。4月1日発行の生涯学習だよりをご覧ください。  
 ※指定管理者制度導入準備のため、ホームページ・携帯電話からのお申し込みはできませんのでご了承下さい。

### 女性センター利用案内

- 所在地: 苫小牧市若草町3丁目3番8号  
ふれあい3・3(市民活動センター)内
- TEL: 32-3544

- 開館時間** 9:00~21:00 **休館日** 年末年始
- 利用対象** 市内に在住・勤務する15歳以上の女性、学習グループなど
- 利用申込** 利用日の3か月前の月初日から受付  
(ただし周知期間が必要な会合等は6か月前から)
- 受付期間** 月~金曜日の8:45~17:15 (祝日・年末年始を除く)

使用料の区分	午前9時~12時	午後13時~17時	夜間18時~21時	1日9時~21時
料理実習室	1,100円	1,200円	1,300円	3,050円
講習室A	900円	1,000円	1,100円	2,550円
# 2区分1室使用の場合	450円	500円	550円	1,270円
講習室B、美術工芸室、交流学習室	900円	1,000円	1,100円	2,550円
茶室、音楽室、陶芸室、研修室	800円	900円	1,000円	2,300円
和室、プレイルーム	400円	450円	500円	1,150円

※上記のほか、設備・備品使用料及び冬期間暖房料がかかります。  
 入場料を徴収する場合は上記料金の2倍。



図書資料室は  
どなたでも  
自由にご利用  
ください

〈月~金曜日〉  
9:00~17:00  
(祝日・年末年始除く)



### 編集後記

春にスタッフが入れ替わり、11月の苫小牧市男女平等参画宣言都市記念式典の実施に向けての取組、26年度からの女性センター指定管理者制度導入に向けての準備等、今年度は多忙な1年となりました。皆様からの多くのご協力を頂き、無事、乗り切ることが出来たことに感謝申し上げます。

平成25年度の全ての取組がゴールではなく、新たなスタートとなっています。市民一人ひとりの個性と能力が発揮でき、いきいきと心豊かに暮らせる社会づくりをこれからも皆さんと目指していきます。



○発行日: 平成26年3月 ○発行: 苫小牧市

[企画・編集] 市民生活部男女平等参画課

北海道苫小牧市若草町3丁目3番8号  
ふれあい3・3(苫小牧市民活動センター)4階

TEL 0144-32-3544 FAX 0144-37-2223

E-メール: danjobyodo@city.tomakomai.hokkaido.jp  
 ホームページ: http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp

4月1日より男女平等参画課の電話番号が変わります。  
 女性センターは 32-3544 で変わりません。